

日本語タイトル<14 pt ゴシック , Arial>

English Title <12 pt Arial>

著者 1, 所属機関略称, 所属機関住所, E-mail: <10 pt 明朝体, Times>

著者 2, 所属機関略称, 所属機関住所, E-mail:

Author 1, Affiliation, Address <10 pt Times>

Author 2, Affiliation, Address

This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. The instruction is written in the main body. This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. The instruction is written in the main body. This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. <Abstract 100 - 150 words. 9 pt Times>

1. 提出物<9 pt ゴシック , Arial>

提出物は以下の 2 点です。<9 pt 明朝体 , Times>

- (1) 講演要旨 (PDF , 印刷用): A4 版 2 段組 1 枚 白黒のみ
- (2) 講演拡張要旨 (PDF , CD-ROM への掲載): A4 版 2 段組 , 10 枚以下 (標準 2~4 枚), カラー可

ただし PDF のファイルサイズは 3.5 MB 以内 とします。この容量を超える場合には、実行委員会までご相談下さい。

印刷物として発行するのは講演要旨をまとめた要旨集のみです。講演拡張要旨は CD-ROM 拡張要旨集にして、要旨集と一緒に年会に参加・登録された方に配布します。

講演要旨、講演拡張要旨の PDF ファイルは、以下のようにして作成して下さい。まず、Word, TeX 等の適当なソフトウェアを用いて、図表すべてを貼り込んだ原稿を作成して下さい。その後、Adobe 社製 Acrobat を用い、Acrobat 5.0 以上互換フォーマットで PDF ファイルに変換して下さい (PDF ファイルの作成が困難な方は、実行委員会まで E-mail でご連絡下さい)。作成した PDF ファイルについては、できる限り、複数の PC 上で文字化け等が発生しないか確認の上、ご提出下さい。特に、講演要旨は必ず印刷して図の解像度などをご確認下さい。

なお、講演要旨および講演拡張要旨の PDF ファイルは、ホームページ (<http://www.nagare.or.jp/nenkai2009/>) の記載にしたがって提出をお願いします。

2. 原稿用紙

A4 版用紙の上下に 20 mm, 左右に 15 mm の余白をとり、本文は原則として 9 ポイントの文字を使用して印字して下さい。また、表題、著者名、所属、英文要旨の部分を除いて 2 段組みで作成して下さい。英文原稿も受け付けますが、その場合でも 2 段組みと上下左右の余白を守って下さい。

ページ番号は、講演拡張要旨のみフッターに 1 から付けて下さい。講演要旨には付けないで下さい。

3. 体裁 (講演要旨、講演拡張要旨とも同じ)

- ・邦文表題 : 14 ポイント・ゴシック体, Arial フォントで用紙中央に印字する。なお、表題、著者名の変更はできません。
- ・英文題目 : 12 ポイント・Arial, Helvetica, cm (bold) フォントで用紙中央に印字する。Main Words の最初の文字のみ大文字とする。
- ・邦文著者名 : 10 ポイント・明朝体で英文題目との間を 1 行空け、著者氏名と所属機関名略称、住所、(可能ならば) E-mail アドレスを書く。また、講演者には を名前の前に付ける。
- ・英文著者名 : 10 ポイント・Times, Times New Roman, cm フォントを用い、英文で著者名、所属機関名、住所を書く。

- ・英文要旨 : 9 ポイント・Times, Times New Roman, cm フォントを用い、英文著者名との間を 1 行空け、100 ~ 150 words 程度で幅 150 mm に収まるように印字する。
- ・本文 : 英文要旨との間を 1 行空けて書き始める。
- ・章タイトルはゴシック体 / Arial フォントを用いる。
- ・図表 : 鮮明かつ適当な大きさのものを、Fig. 1 のように本文中の参照する文章近くの適当な位置に貼付する。図表中の文字及び表題は英文とする。
- ・文献 : 例えば、この⁽¹⁾ ように引用し、末尾にまとめる⁽²⁾。

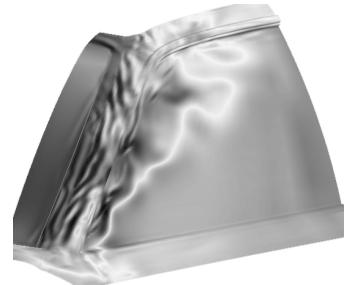


Fig. 1 A sample of figure

4. 原稿提出期限

講演要旨・講演拡張要旨ともに **2009 年 7 月 17 日 (金)** です。提出期限を厳守して下さい。

5. 原稿提出先

- (1) 講演要旨および講演拡張要旨の PDF ファイルは、ホームページ (<http://www.nagare.or.jp/nenkai2009/>) の記載にしたがって提出をお願いします。
- (2) 問い合わせは、E-mail にてお願いいたします。
E-mail: nenkai08@nagare.or.jp
(日本流体力学会年会 2009 年実行委員会)

参考文献

- (1) 荒川 , 谷口, "論文の書式について," 日本流体力学会年会 2003, 1 (2003), pp. 1-1.
- (2) Arakawa, C. and Taniguchi, N., "How to prepare the paper," Proc. 17th CFD Symp., 1 (2003), pp. 1-1.